



CSR活動報告



02

リオ・パラリンピックに、松永仁志選手の出場が決定!!

松

永仁志選手は、日本の車いす陸上のトップアスリートとして活躍しているパラリンピアンで、2008年の北京、2012年のロンドンと、オリンピックに連続出場を果たしています。

今も尚トップアスリートとして君臨している姿は、同じ様な障がいを持つ方はもとより、様々な立場の方にも大きな勇気を与えてくれています。



株式会社創心會、株式会社ハートスイッチは社会参加支援事業の一環として、平成26年からスポンサーとして、松永仁志選手をサポートさせていただいております。

この度、正式にリオ・パラリンピックに出場することが決定したことをご報告を頂きました。

松永選手のご活躍を楽しみにしております。

03

活気ある地域づくりの架け橋に! 「Chayaの市」開催!

株

式会社創心會では、奇数月の第2土曜日に、参加無料イベント「Chayaの市」開催しております。

高齢者、障がい者、ご病気をされている方が、安心して参加できる機会を設けると共に、訪れた方々にも、リハビリをすることで「できる」ことの可能性が広がることを知っていただくことを目的としています。また、地域包括ケアシステムに向けて、地域の自助・互助の活性化につながることを期待しています。

イベントには、社員やその家族、ご利用者様、地域社会と一緒に取り組んでおり、セミナーや講演会、健康教室の他、フリーマーケットが出版されます。



~「Chayaの市」活動紹介~

フリーマーケットでは、「創心会 リハケアタウン 東館」の駐車場を一部開放し、日用品やスイーツ、手作りのプリザーブドフラワーを始め、様々な品物が並んでいます。デイサービスご利用者様による手芸品や観葉植物の出店もあり、毎回好評をいただいています。ご利用者様には、次回出店に向けて創作意欲が高まり、日々のアクティビティへの参加意欲が向上されるなど、「Chayaの市」を盛り上げていただいています。

セミナーや講演会には、森永乳業株式会社様による「お子様からアクティブシニア世代のタンパク質摂取について」の講座や、岡山県原爆被爆会の皆様による「被爆体験 語り部講話会」を開催し、いずれも幅広い年齢層の方に足を運んでいただきました。また、恒例の「健康教室」では、いつも地域サポーターの方のご協力をいただきながら、創心會の作業療法士による身体機能低下予防体操等を開催しております。

Chayaの市は、奇数月の第2土曜日(10:00~14:00)に開催しており、参加料・出店料ともに無料です。

次回は9月10日(土)開催!

CSRとは…

Corporate Social Responsibilityの頭文字をとったもので、日本では「企業の社会的責任」と訳されます。従業員の人権保護、地球環境や地域社会など、多様で大勢の利害関係者に配慮した、本来の企業活動への取り組みを言います。

PRIDesign powered by Soushinkai 2016 - No54

2016年第54号 平成28年8月1日発行
編集・発行 株式会社創心會 広報部

株式会社創心會

岡山県倉敷市茶屋町2102-14 〒710-1101
TEL: (086) 420-1500 FAX: (086) 422-0946
URL: <http://www.soushinkai.com>



リオ・パラリンピック出場決定!!



株式会社創心會、株式会社ハートスイッチは、スポンサー企業としてリオ・パラリンピック代表選手である、松永仁志選手を応援しています

生き生きとした自立生活の実現へ

01

生活・身体・認知機能を立て直すー 創心会 ポジリハショートステイ 茶屋町

02

目指せ! 金メダル!!

リオ・パラリンピックに、松永仁志選手 出場決定!!

03

恒例「Chayaの市」開催

活気ある地域づくりの架け橋に!

01

生活・身体・認知機能を立て直す 創心会 ポジリハショートステイ 茶屋町



短

期入所生活介護(ショートステイ)の利用目的として、よくあげられるのが「家族の介護の負担軽減」です。創心会 ポジリハショートステイ 茶屋町(以下「ポジリハ」)では、「介護負担軽減」のために、要介護者と介護者の「時間」と「場所」を切り離すことだけを目的とせず、介護負担の原因となっている要因を分析し、身体機能・認知機能、生活のリズムの立て直していただくことで、要介護者が自宅に帰ってからの「できること」を増やし、役割・居場所を拡大していくことで、介護者の負担を軽減することを目指しています。

ADL向上! 元気になって、自宅に帰ろう――

ご利用期間中に効果の高いリハビリを実施するために、しっかりと課題を明確にします。個々に寄り添ったセルフプログラムによって、ADL(日常生活動作)の拡大を促します。

■ ポジリハのリハビリの流れ



アセスメント

リハビリ専門職(PT・OT・ST)による身体機能や成果地環境を調査。本物ケアの哲学にそった「真のニーズ」を導き出します。



目標設定

アセスメントの結果をふまえ、ご利用者様に合わせた生活目標を設定。



プログラム作成

生活目標達成のためのリハビリプログラム作成には、療法士をはじめ、介護・看護など他職種が連携。



リハビリ実施

個々に寄り添ったプログラムは計画的に実施。効果にあわせて再度、アセスメントを行います。

生活リズムを整え、生き活きとした自立生活を実現――

■ ポジリハの一日のスケジュール(例)

- 06:30 起床
- 07:30 朝食
- 09:00 入浴(午前の方)
- 09:30 リハビリタイム
マシントレーニング、集団体操、フロアメニュー、ベッドリハビリ
- 12:00 昼食
入浴(午後の方)
- 13:30 脳トレ&個別リハビリ
- 15:00 ティータイム
リラクゼーションタイム
- 18:00 夕食
- 19:00 娯楽(映画・マッサージ・足浴・アロマなど)
- 21:00 就寝

認知症
予防生活
リハ筋力
UP!

時間がくればお腹が減る、眠くなる、朝になると目が覚める…これは、人間が本来持っている「生活リズム」です。生活リズムが乱れると、自律神経やホルモン分泌の乱れ、疲労、活動意欲の低下など、様々な問題が出現します。高齢者では特に、せん妄症状(軽度～中等度の意識障害と共に幻覚症状がみられる)、不穏行動、もともと持っている持病などの悪化を招く恐れもあります。

ご利用者様には、これまでの生活リズムを尊重しながら、段階的に「食事、排せつ、着替え、入浴、就寝、睡眠、起床」などの定期的な活動については誘導を行い、生活リズムを徐々に回復していただくことが出来ます。その上で、一日の最後には「振り返り」を行い、「その人らしい生活のリズム」が築けているかを見直します。受け身だけの生活ではなく、ご自宅へ戻られたとき、より生き活きと自立した生活を送っていただけるよう、ポジリハはこれからも支援していきます。

快適な空間で過ごす、自分らしい充実した時間――

たとえ短期間であっても、大切な人生のひと時を過ごす場所だからこそ、快適な空間で「自分らしく」安全に安心して生活していただける工夫があります。

■ パーソナルを重視した広々空間



洋室(個)



多床室



和室

■ 余暇を楽しむ設備



カラオケ

無料で、ご自由に利用していただけます。防音対策のとれた室内で思いっきり歌うことができます。発声練習にもなります!



理美容室

毎週水曜日、土曜日に理美容サービスがご利用いただけます。(有料)
【メニュー】
カット・パーマ・カラー
顔剃り

■ 広々快適で安全な浴室



■ 栄養バランスのとれた食事



■ 充実したリハビリマシン



ポジリハ 活用例

ポジリハは、この他にも様々なシーンで、ご利用者様の「生き活き」とした生活の「自立」を支援させていただきます!

1. 退院後、日常生活に戻る不安を緩和したい
2. 生活リズムを改善したい
3. 専門職支援のもと、集中してリハビリをしたい など



調理動作訓練



掃除動作訓練



脳活性トレーニング



療法士による専門的ケア